

## 事前にご確認ください

ストップランプスイッチの形状が変更され、使用するプッシュスタート対応アダプターが変わります。車輛の外観や車台番号からでは判断ができないため下記の確認を行ってください。

ヴィッツ (P9#系 RSグレード) のストップランプスイッチは、H20年9月より部品変更が行われています。

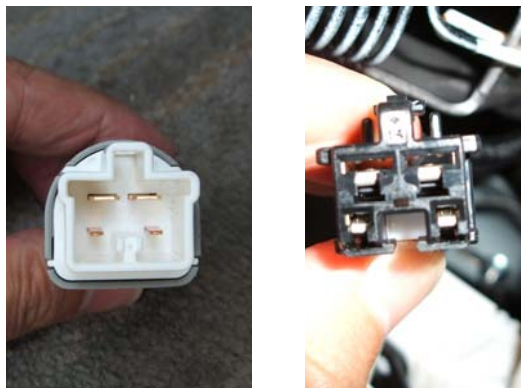
H20年9月以降の車輛はJ-903を使用しますが、生産時期、初年度登録のタイミングによってはH20年9月以降の車輛でもJ-902を使用するケースがあります

下記のイラストを参照のうえ、プッシュスタート対応アダプターをご使用ください。

### 【 H17.2~H20.9 】



足元ストップランプスイッチ  
(ブレーキスイッチ部)



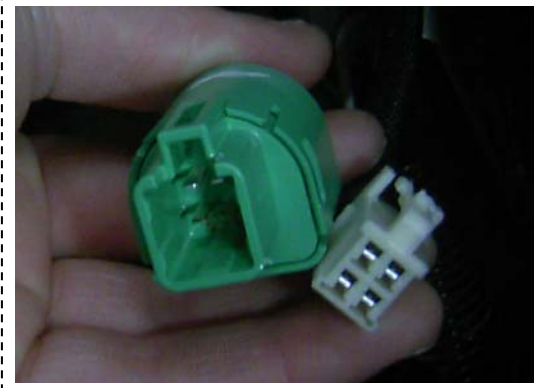
車輛ブレーキコネクタの形状

プッシュスタート対応アダプター  
J-902を使用します

### 【 H20.9~ 】



足元ストップランプスイッチ  
(ブレーキスイッチ部)



車輛ブレーキコネクタの形状

プッシュスタート対応アダプター  
J-903を使用します

上記コネクタ形状を確認してから取り付け作業を行っていただきますようお願いいたします。

# 車種別接続情報

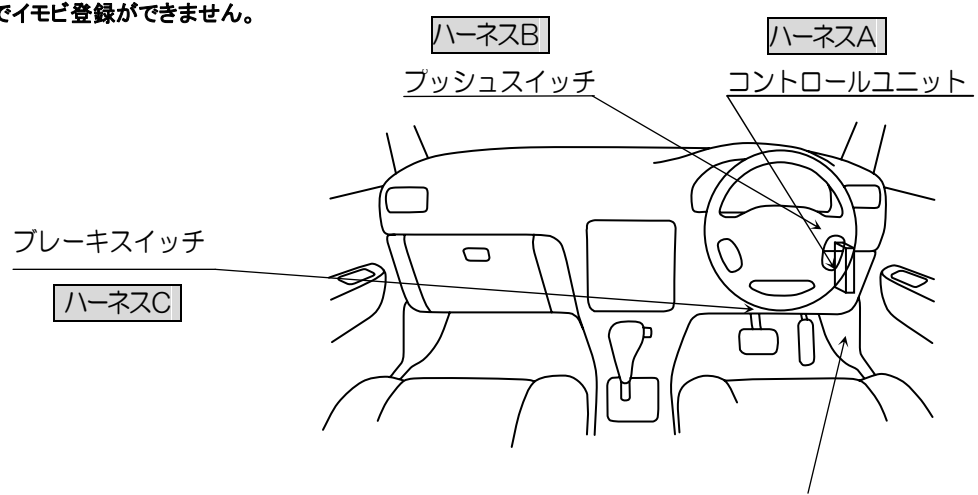
管理 No. T-0190

メーカー	トヨタ	車体型式	P9#系
車種	ヴィッツ プッシュスタート装備車 RSグレード (CVT搭載車)	年式	H20.9~H21.8
専用ハーネス	(J-06 & J-903) または (J-07 & J-903)		

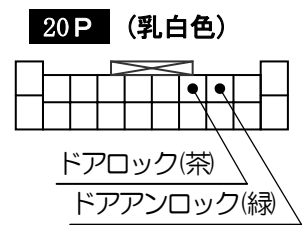
- MT(マニュアルミッション)車には取り付けできません。
- 取り付ける弊社エンジンスターターによってセンサーハーネスが異なります。
  - ・J-06 センサーハーネスが 10 ピンタイプのエンジンスターター
  - ・J-07 センサーハーネスが 8 ピンタイプのエンジンスターター
- 【 エンジンスターター使用上の制限 】
- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
  - ・エンジンスターターでのエンジン始動中/停止後は、スマートキーによるアンロックはできません。
  - ・エンジンの始動/停止時にストップランプが 2 秒間点灯します。
  - ・ライト点灯時はエンジンスターターでのエンジン始動が行えません。
- その他使用制限
  - ・ターボタイマー機能は使用できません。
  - ・エンジンスターター設定において設定できない項目があります。
  - ・エンジンスターター特殊制御の設定を OFF にしてください。(機種により異なります)
- VE-S8\*00/S7\*00 は取り付けができません。
- プッシュスタート装備車は、ドアロック制御の取り付けが可能です。
  - VE-E\*\*\*K キーレスエントリー(A-17SF)標準添付の機種 ⇒ 別売品は必要ありません。
  - キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 ⇒ キーレスエントリーA-17SF が別途必要です。

## 【注意事項】

- 取り付け後、イモビ登録作業時はライトスイッチを OFF の状態にしてエンジン始動操作を行ってください。エンジン始動が行えませんがイモビ登録ができません。



運転席足元サイドカウル内のハーネスの中継カプラ



※ 車両によっては、上記の内容と異なる場合があります。取り付けの際は、必ず電圧などの確認を行ってください。

全ての接続が終了したら、パーキング (P) ・ポジション自動検出の設定、エンジンスターター特殊制御設定の変更、イモビ ID 登録 を下記の手順で行います。

### ● パーキング (P) ・ポジション自動検出機能の設定

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング (P) ・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) スマートキーを携帯し、フットブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押して IG を ON にします。  
(プッシュスタートスイッチを押すごとに、 OFF → ACC → IG → OFF … の順に切り替わります。) →約3秒後にジャンクションユニットから『ピピッ』音が出ます。
- 4) ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください) →ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 5) ブレーキペダルを離します →ジャンクションユニットから『ピロロロロ』音が出ます。
- 6) プッシュスタートスイッチを押して電源を OFF にします。



### ● エンジンスターター特殊制御の設定を OFF に変更する

下記の機種をご使用になる場合のみエンジンスターター特殊制御の設定を OFF に変更してください。

VE-E700R、E710R、E720R、E500R、E510R、E520R、E530R、E800K、E810K

VE-E400R、E410R、E420R、E430R、E350R、E3、E4、E5、E26、E27、E28、E3600Ltd、VE-S160E、VE-TC1

\*設定変更の手順は、エンジンスターターの取扱説明書 (エンジンスターター特殊制御設定の頁) を参照してください。



### ● イモビ ID の登録方法

**\*必ず全てのドアを閉じルームランプ等が消灯してから、スマートキーの電波が届く状態で作業を行ってください。**

- 1) スマートキーを携帯して車輦に乗り込み、全てのドアを閉じ、プッシュスタートスイッチのイルミが消えるまで待ちます。  
(プッシュスタートスイッチのイルミが点灯していると、エンジン始動ができないため、イモビ ID の登録が行えません。)
- 2) J-903 側面の登録スイッチを「登録」側に切り替えます。
- 3) エンジンスターターのリモコンでエンジン始動の操作を行います。  
(J-903 表面の穴から見える LED が「赤点滅」→「赤色点灯」→「緑色点灯」→「LED 消灯」と変化します)  
\*スマートキーを所持して作業を行ってください。(スマートキーの認証が正常なら、始動時に車輦のイモビ警告灯が消灯します)
- 4) エンジンスターターのリモコンを操作し、エンジンを停止させます。
- 5) J-903 側面の登録スイッチを「通常」側に戻します。



文字部分の  
イルミが消灯する  
まで待ちます

### ◎ ご注意！

プッシュスタートシステムの仕様上、次のような制限がございます。

- ◆いずれかのドアが開いている状態やライトが点灯している状態では、エンジンスターターによるエンジン始動が行えません。
- ・アイドリング終了時、ルームランプやキーイルミネーションが点灯し、自動消灯します。  
エンジン停止後やドアを閉じた後の約 15 秒間(残光中)は、エンジンスターターで始動させることができません。
- ・エンジンスターターでのアイドリング中にドアを開けるとエンジンが停止します。
- ・ターボタイマー機能やコンライトキャンセル機能は使用できません。
- ◆エンジンの始動/停止時、ストップランプが約 2 秒間点灯します。
- ◆エンジンスターターでのエンジン始動/停止後は、スマートキーによるアンロックはできません。
- ◆リトライ機能は、はたらきません。